

宮城県大崎保健所栗原支所 感染症発生動向調査情報

令和5年9月7日発行

1. 発生動向

上段は発生患者数、下段は定点当たり

疾病	疫学週				判断基準(定点当たり)		
	32週	33週	34週	35週	警報レベル		注意報レベル
	8月7日～8月13日	8月14日～8月20日	8月21日～8月27日	8月28日～9月3日	開始基準値	収束基準値	基準値
インフルエンザ#	0	0	0	1	30	10	10
新型コロナウイルス感染症#	123 41.00	135 45.00	99 33.00	105 35.00	-	-	-
RSウイルス感染症	1 0.50	2 1.00	0 -	5 2.50	-	-	-
咽頭結膜熱	1 0.50	0 -	0 -	1 0.50	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0 -	1 0.50	0 -	0 -	8	4	-
感染性胃腸炎	3 1.50	3 1.50	4 2.00	11 5.50	20	12	-
水痘	0 -	0 -	0 -	0 -	2	1	1
手足口病	12 6.00	2 1.00	1 0.50	4 2.00	5	2	-
伝染性紅斑	0 -	0 -	0 -	0 -	2	1	-
突発性発しん	0 -	0 -	0 -	0 -	-	-	-
ヘルパンギーナ	7 3.50	3 1.50	1 0.50	1 0.50	6	2	-
流行性耳下腺炎	0 -	0 -	0 -	0 -	6	2	3
急性出血性結膜炎	定点設定なし				1	0.1	-
流行性角結膜炎	定点設定なし				8	4	-
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	定点設定なし				-	-	-
無菌性髄膜炎	定点設定なし				-	-	-
マイコプラズマ肺炎	定点設定なし				-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	定点設定なし				-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	定点設定なし				-	-	-
マイコプラズマ肺炎(小児科)	0 -	0 -	0 -	0 -	-	-	-
川崎病	0 -	0 -	0 -	0 -	-	-	-
不明発疹症	0 -	0 -	0 -	0 -	-	-	-

栗原支所管内定点数: #は3施設。それ以外は2施設

2. 施設対応状況 (過去2週間における支所対応状況)

◎:複数対応中、○:対応施設あり、-:対応無し

施設区分	保育所	高齢者・障害者入所施設	医療機関
対応状況	-	○	○
備考		新型コロナウイルス感染症	新型コロナウイルス感染症

*「1.発生動向」の解釈について

・上段は圏域全体で一週間に診断した患者数
 ・下段は一つの定点(医療機関)において一週間に診断した患者数
 ・下段の定点当たりの数値を表右側の判断基準と照らし合わせて評価してください。

3. 栗原管内新型コロナウイルス確保病床使用状況

(9/5時点)

前週報告分	→ 最新状況
88.2%	70.6%

◆算出方法
 (確保病床-受入可能病床)÷確保病床
 ※栗原圏域独自の方法で計算しています。

・栗原管内医療機関の新型コロナウイルス入院病床がどの程度埋まっているか(最大値:100%)を示しています。
 ・この数値が高い状況が続くと、一般の診療体制にも影響が出る可能性があります。
 ・入院の可否は、病床の空き状況以外に、重症度や基礎疾患の有無等により決定されることにご留意ください。

4. 栗原支所から

【 定点把握対象疾患 】

- ・ 新型コロナウイルス感染症は前週より増加しています。
- ・ 感染性胃腸炎は前週より増加しています。
- ・ 手足口病は前週より増加しています。

【 集団発生情報 】

医療機関において新型コロナウイルス感染症の集団発生がありました。PPE等の必要物品の在庫確認・補充、平時からの感染対策(手洗い、手指消毒、換気、PPE着用等)及び陽性者発生後のゾーニング等の対応策について再確認しましょう。

【 感染症コラム ～消毒薬の適正濃度～ 】

- ・ 感染制御において、消毒薬の適正使用が重要です。薬剤の効果に影響を与える因子として、「濃度」、「時間」、「温度」があげられます。
- ・ 消毒薬の不適切な使用により取扱者やその周囲のものに有害作用を起こした事例や、不十分な消毒によりかえって感染が広がってしまった事例もあるため、医療機関や教育・福祉施設等では全職員への教育・周知が大切です。
- ・ どの消毒剤・除菌剤であっても、薬剤効果が期待できる病原体、使用方法、有効成分、濃度、使用期限などの情報を確認し、不明確な場合には使用を控えましょう。

大崎保健所 栗原支所 疾病対策班
 ☎0228-22-2117 📠0228-22-7595
 HP:<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nh-khhwfz/ktindex.html>